

令和6年度 全国学力・学習状況調査結果の概要についてお知らせします

一 川崎市の児童生徒の学習・生活の状況 一

令和6年4月18日に小学校6年生、中学校3年生を対象に実施した全国学力・学習状況調査の川崎市の調査結果（速報版）をまとめました。なお、本調査結果の詳細については、市教育委員会で分析した後、9月頃、川崎市総合教育センターのホームページに公表する予定です。

1 実施の状況

調査を実施した川崎市立学校は167校で、児童生徒合計20,638人が参加した。

内訳：小学校 114校 中学校 52校 特別支援学校 1校（中学部）

参加人数：小学校調査 11,596人 中学校調査 9,042人（調査の種類により調査人数は若干変動）

2 教科に関する結果の概要

（1）教科に関する調査の平均正答数（問）と平均正答率（％）

ア 小学校調査

教科等	国語（14問）		算数（16問）	
	平均正答数 （問）	平均正答率 （％）	平均正答数 （問）	平均正答率 （％）
川崎市	9.6	69.0	10.7	67.0
全国	9.5	67.7	10.1	63.4

イ 中学校調査

教科等	国語（15問）		数学（16問）	
	平均正答数 （問）	平均正答率 （％）	平均正答数 （問）	平均正答率 （％）
川崎市	9.0	60.0	8.9	56.0
全国	8.7	58.1	8.4	52.5

※川崎市、全国の値は、公立学校の調査結果です。

（2）各教科調査結果の主な特徴

比較的よい状況と考えられる主な設問（◇）、課題があると考えられる主な設問（◆）は次のとおりです。

小学校◇国語 ② 一 (1)「目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にすることができる」 (81.6%)

◆国語 ② 二 「目的や意図に応じて、事実と感想、意見を区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる」 (54.9%)

◇算数 ① (2) 「数量の関係を、□を用いた式に表すことができる」 (91.3%)

◆算数 ③ (3) 「球の直径の長さと同立方体の一辺の長さの関係を捉え、立方体の体積の求め方を式に表すことができる」 (43.1%)

中学校◇国語 ③ 一 「目的や意図に応じて、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすることができる」 (82.6%)

◆国語 ② 四 「目的に応じて必要な情報に着目して要約することができる」 (45.3%)

◇数学 ⑧ (1) 「二つのグラフにおけるy軸との交点について、事象に即して解釈することができる」 (84.1%)

◆数学 ⑧ (2) 「事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる」 (21.3%)

※（ ）の値は川崎市の平均正答率

3 児童生徒質問紙調査結果の概要

数値には「どちらかといえば」を含む

学習に対する興味や授業の理解度

○国語の授業の内容はよく分かる。	小学校	88.1%	中学校	84.3%
○算数・数学の授業の内容はよく分かる。	小学校	82.2%	中学校	76.1%

自己有用感等

○自分には、よいところがあると思う。	小学校	85.3%	中学校	83.2%
○将来の夢や目標を持っている。	小学校	80.3%	中学校	66.3%

学習習慣等

○学校の授業時間以外の勉強時間。※「普段（月～金）1日当たりの時間」				
・2時間以上	小学校	37.8%	中学校	44.6%
・30分より少ない	小学校	18.5%	中学校	14.4%

地域や社会に関わる活動の実施状況等

○地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う。	小学校	85.4%	中学校	75.2%
---------------------------	-----	-------	-----	-------

主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導改善に関する取組状況等

○5年生（中学校1、2年生）までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思う。	小学校	86.2%	中学校	84.4%
○5年生（中学校1、2年生）までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思う。	小学校	70.1%	中学校	74.4%
○学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができている。	小学校	87.6%	中学校	87.2%

基本的な生活習慣等

○朝食を毎日食べている。	小学校	93.2%	中学校	89.2%
--------------	-----	-------	-----	-------

ICTを活用した学習状況

○5年生（中学校1、2年生）までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか。				
・ほぼ毎日	小学校	25.9%	中学校	40.7%
・週3回以上	小学校	64.5%	中学校	78.9%

問合せ先

川崎市教育委員会事務局総合教育センター
 カリキュラムセンター みやじま うのき 宮嶋・鶴木
 電話 044-844-3730